

サンプル 見本用 試読用

灼熱編 亜由美小説

サンプル 見本用 試読用

S M 小説

亜由美シリーズ

亜由美 灼熱編

あんぷらぐど著



荒
縄

サンプル 見本用 試読用

・
発行

本作品はすべてフィクションであり、実在する人物・地名・団体とは一切関係ありません。また、特定の個人、団体、宗教、人種、性などを誹謗中傷する意図はありません。

あんぷらぐど

サンプル 見本用 試読用

S M雑誌に「仲ゆうじ」名でS M小説作家活動は休止し、編集の仕事に携わらぐど」名でS M小説を執筆。独自の自虐的S M、一人称による告白形式の作品、伝奇S M小説などを発表し続けている。東京在住。

目次

これまでのあらすじ 6

主な登場人物 7

種付け開始（五月七日 土

刺青（五月八日 日曜日）

全身に（五月九日 月曜日

吊りと釣り（五月十日 火

快樂の中で（五月十一日

拷問部屋 1 2 2

場末にて 1 4 5

パルダ王国（五月十四日 土曜日）

ベツチェ 1 7 9

サンプル 見本用 試読用

（ 8

7

5 3

（ 6 2

日） 9 5

1 6 6

ゲダという存在	192
シヤベエイ	203
恐怖の祭り	214
ゲダの仕事（五月十五日）	
王宮へ	256
拷問遊戯	281
研究棟（五月十六日）	
ある事件	328
誓いの時	376
公開出版	393
奥付	418

サンプル 見本用 試読用

日）
236

305

これまでのあらすじ

亜由美は念願の大学へ入学した。兄の友人、剛介に出会い、ゲーム研究会による集団調教にゲーム作りを承諾し、その異物挿入、鞭、緊縛などを彼女に目をつけた末土教。パルダ王国からやってきた。拷問実験が終了し、たが……。

サンプル 見本用 試読用

たが、あこがれていた。奪われる。輪姦、ゲーム。自らを主人公とする。に、アナルセックス、入れていく。による拷問実験に参加。高官たちに激しく責めらては終わったはずだつ

主な登場人物

亜由美（わたし）

宇辻 うつじ内科・消化器

タミユラ・ベツチエ（通訳

剛介（亜由美の兄の友人）

末土教授（亜由美の拷問室

る）

野川陽子（末土教授のパー

サンプル 見本用 試読用

医者

と実行。剛介と組んでい

し）

種付け開始（五月七日 土曜日）

これほど悲しいことはありません。

今日から日記をつけるように言われました。

この日記はわたし、亜由美のアダルトサイトで掲載されることになるそうなので、しつかり書かないといけないそうです。

「自分の指でキーボードが打てるだけでも、ありがたいと思え」

医者の方宇辻様に言われました。

医務室で、宇辻様は亜由美の性器の中に指を五本入れていきます。

サンプル 見本用 試読用

「触診が一番だからな」

貨物船の船底。檻の中にいたとき。

汽笛が遠くに聞こえ、ずっと上の方にあるハツエ完全に閉じて、ほとんど真っ暗になってしまい、ちょっとパニックになりました。

第三のエンディング。

剛介が用意していた「お楽しみ」は、大がかりな影で、ホンモノの貨物船を使って、檻に入ったわたしを吊り、性奴隷として輸出されていくところで終わります。のです。

けっこう短時間で終わるなあ、と思っていました。とてもスムーズで、なんの不安もありませんでした。

サンプル 見本用 試読用

ものすごく高い位置まで吊られたときは、怖くて吐きそうになりましたけど。ぐわーんと揺れて。

剛介たちがすごく小さく見えしました。

ああ、こんな風にわたしが売られていってしまったのだとしたら、それはすごく悲しいだろうな、なんて他人事のように思っていました。

というのも、乳房につけられた火傷をはじめ、全身が痛くて痛くて、とても平静ではいられなかったからです。

カメラを持った剛介が近くにいたときは、ちゃん映るように、すごくがんばりました。でも、船の上を持ち上げられて、船底に降ろされていくと、ただ痛み

サンプル 見本用 試読用

だけがぶり返し、はやく撮影が終わって、ゆっくり眠りたいと祈るばかりでした。

ガチャンと、けっこう乱暴にコンテナの隙間に設置されると、船員たちがワイヤーを外していき、彼らが外に出してくれるのかな。

歩いて戻れるかな。

そんなことをぼんやりと思っていました。

彼らはワイヤーを外すとどこかへ行ってしまいました。

きつと、剛介たちが来るんだろう。そして「亜よかったよ。お疲れ様」とか言ってくれるんじゃないか。

サンプル 見本用 試読用

もしそうなら、苦痛など大したことなくあります。

二日、三日でもいいので、平穏な日常がほしい。ゆっくり休みたい。

わたしの願いはそれだけでした。

ですが、やってきたのは医師の宇辻様だけでした。剛介に言われて仕方なく作ったわたしの荷物を、してきました。

「剛介さんは？」

「来ないよ」

「撮影は？」

「終わった」

サンプル 見本用 試読用

「じゃあ、いつまでここに？」

宇辻様は、わたしのパスポートを持っていました。出国手続きが済んでいます。パルダ王国の特別なビザが発行されています。

パスポートのわたしの写真は、剛介に犯される大学に入ったばかりの頃の澁刺とした、それでいガネをかけて、やや生真面目な女の子でした。

もう、戻ることのできない過去の姿です。

「本当に留学するんだよ、表向きはね」

予想をはるかに超えたことでした。

「おまえは、性奴隷として売られたのさ」

「そんな……」

サンプル 見本用 試読用

「心配するな。体のことは、ちゃんと面倒見てあげるから。それにこれまで通り、亜由美の動画は世界中の会員に配信され続ける。大切なコンテンツなんじゃないね」

乳房の上と下についたひどい火傷だけではなく、日、慰み物にされ、拷問を受けたので、体中に傷いています。それが、一斉に熱を持ち、痛みはじような気がします。

「おれは君の味方なんだ。わかるよね」
剛介に捨てられたのです。

裏切られたといってもいいでしょう。

自分で望んで体を投げ出したのですから、文句は言

サンプル 見本用 試読用

えません。親兄弟にも見放され、剛介にも、亜由美の会にも……。

「じゃ、会はどうなるの？」

「続くさ。彼らはもう抜けられない。そういう世どっぷり漬かってしまっているんだよ」

命だけは、維持されそうです。

そこまでして生き延びることに意味があるのでうか。苦痛だけの毎日が続くだけなのだとしたら「ここだけの話だけど、剛介君は、仕方がなかった。パルダ王国は君を要求したんだよ。亜由美のビジネスは、すべてパルダ王国に握られてしまっているからね。彼らは若く、このビジネスを大きくしよう

サンプル 見本用 試読用

として焦りすぎたようだ」

「わたしは人質ですか？」

「王国は本気で君のことが気に入っているんだよ。人質というよりは、人身御供、献上品ってことだね。もちろん、商店街の人たちだって、わたしのことに気に入っていたのです。ほかの人たちも……。その入り方は普通ではないし、一般的な意味での愛方ではありませんでしたが……。」

「なにをされるんでしょう？」

「これまでと同じだと思うよ。王国は、君に妊娠してほしいと思っているみたいだね」

「妊娠！」

サンプル 見本用 試読用

「そのために、今日から港につくまで、種付けをすることになったんだ」

「種付け……」

なんということ。

ゲームのための必要な動画が撮影されたら、おは約束を果たしたわけだし、体を休めることもできると信じていたのに……。

傷も癒えないうちから、また新たな責め苦があるのです。

宇辻先生は、わたしが落ち込んでいると思ったでしょう。パンフレットを渡してくれました。

それは、わたしが留学することになっている、パル

サンプル 見本用 試読用

奥付

お読みいただき

ありがとうございます

二〇一三年二月刊行 二〇一七年九月三版

著作権 あんぷらぐど（荒縄工房）

荒縄工房の情報は下記サイトへ

●ブログ「荒縄工房」

●ホームページ

●荒縄工房 S M 研究室

●今日も上機嫌ってわけないだろ

コメント、メッセージ歓迎。ご意見、ご感想、ご提案など随時、ブログで受付中。

サンプル 見本用 試読用